

プロジェクト学習・シラバス (中通高等看護学院)

科目名(副題)	成人看護学概論 「大切な人の健康を守ろう！～身近な成人期を対象に～」プロジェクト
講師／ファシリテーター・協力者ほか	スーパーアドバイザー：鈴木敏恵先生 菅原晴美他
単位・時間・受講対象(人数)	成人看護学 成人看護学概論 1単位 (6回・12時間／15回・30時間) 対象 中通高等看護学院 1年生 50名
期間	2020年7月～12月
WEB接続地点 オンラインツ手段	参加箇所：中通高等看護学院(演習室か図書室) — 横浜(講師鈴木敏恵 所在) 学習当日：ZOOM
概要 (社会的意義)	<p><背景></p> <p>健康問題は時代により大きく変わる。現在の成人期の健康問題の中心は、飽食、運動不足、喫煙などの好ましくない生活行動に由来する慢性疾患となった。しかし、多くの人々は、生活を自分でかえられない。人々が望ましい生活行動をとれるよう支援することが必要であり、その問題解決には、健康問題と生活援助の双方に唯一専門性を持つ看護学の貢献が不可欠である。看護師は、患者を気遣い寄り添い、感情に巻き込まれながら患者に接近し、患者と相互作用を起こすことによって、患者の内なる力を引き出すことができる。人々のセルフマネジメント力を育て、患者の生活改善に最も力を発揮するのは看護である(医学書院「看護研究」より抜粋)。</p> <p><プロジェクト学習の展開></p> <p>このプロジェクトは、看護を学び始めてまだ3か月の学生たちが、背景にある看護師の役割を学ぶ第一歩となる。看護の目で人の健康を観察できる力、教科書とリアルを常に一致させる知的習慣を身につけることをねらいとする。</p> <p>当たり前前に近くにいる人を、大切な人として認識し、健康の視点で対象を観察し、いつまでも健康で長生きしてほしいという願いをかなえるための提案をする。対象は、身近にいる成人期(壮年期20代後半～40代、中年期40代後半～64歳)にある人とし、インタビューや観察を行い、情報収集により現状把握する。</p> <p>つぎのようなビジョンとゴールの元、プロジェクト学習を実施する。</p> <p><「大切な人の健康を守ろう！～身近な成人期を対象に～」プロジェクト></p> <ul style="list-style-type: none"> *ビジョン(願い)：身近にいる成人期の大切な人が、健康で長生きしてほしい *ゴール(具体的な目標)：成人期の大切な人に「こうすれば健康で長生き提案集」をつくる！ <p><社会的意義></p> <ul style="list-style-type: none"> *成人期にある大切な人の生活改善で生活習慣病予防に貢献できる *医療費の削減に貢献できる
キーワード	成人期、健康、生活、環境 仕事 客観的情報 セルフマネジメント セルフケア 食事習慣 栄養バランス 活動 休息 生活習慣 ヘルスプロモーション

目的・身につく力	専門知 <input type="checkbox"/> 生活における健康を阻害する要因を知る <input type="checkbox"/> 看護師として人間を見て情報を得る <input type="checkbox"/> 課題発見力/主観・客観的情報の獲得 <input type="checkbox"/> 多面的に物事を見る力 <input type="checkbox"/> 成人期の健康課題を解決する力	普遍知 <input type="checkbox"/> 自分の意志で目標へ向かう力 <input type="checkbox"/> 根拠ある情報を獲得する力 <input type="checkbox"/> 応用力：知識と現実を結びつける力
学習の成果物	成人期の大切な人に「こうすれば健康で長生き提案集」	
評価方法	ポートフォリオ評価（成果や成長のプロセス/自己評価）30点 評価材料：元ポートフォリオ、凝集ポートフォリオ、成長報告	
実施月日 7月21日～12月	7/21 8/25 8/25 8/25～11月 11/下旬 12/上旬 12月中 <input type="checkbox"/> 準備 <input type="checkbox"/> ビジョン・ゴール <input type="checkbox"/> 計画 <input type="checkbox"/> 情報・解決策 <input type="checkbox"/> 制作 <input type="checkbox"/> プレゼン <input type="checkbox"/> 再構築 <input type="checkbox"/> 成長確認	
講義室・場所	演習室または図書室	
展開内容	<p style="text-align: center;">講義・AL</p> <p>1回目 7/21 準備のフェーズ プロジェクト内容の説明 「大切な人の健康を守ろう！～身近な成人期を対象にプロジェクト」として、どんなことをやるのかを理解する。そのためにプロジェクト学習の基本フェーズを見て、これを「大切な人の健康・生活」という題材で行う流れをイメージし、そこで身につく力を意識することも合わせ、学習者一人ひとりがどんなふうに進めたらいいのかを理解する。 <input type="checkbox"/>プロジェクト全体の題材（テーマ）とゴールを知る <input type="checkbox"/>プロジェクト展開の流れをつかむ <input type="checkbox"/>「S情報・O情報」 <input type="checkbox"/>「課題解決の思考プロセス」講義（資料S） 時間外（夏季休暇中8月8日～8月23日） 対象者の決定</p> <p>2回目 8/25 ビジョン・ゴールのフェーズ/計画のフェーズ <input type="checkbox"/>マイゴールの設定 <input type="checkbox"/>観察を通しもっとも生活改善を必要とする人を対象者に選ぶ <input type="checkbox"/>工程表の説明 <input type="checkbox"/>ゴール到達に必要な情報や作業、時間配分を計画する 情報・解決策のフェーズに向けて <input type="checkbox"/>情報・解決策について説明 時間外 8/25～情報・解決策のフェーズ <input type="checkbox"/>ゴールに向かうために有効な根拠に基づいた情報を得、具体的な工夫、解決策を生み出す 時間外 コーチング</p> <p>3回目 11月 制作のフェーズ <input type="checkbox"/>制作およびプレゼンテーションについて説明する <input type="checkbox"/>模造紙1枚に図やグラフ、簡潔な文章を組み合わせ、プレゼンター</p>	

	<p>ション用に表現する。</p> <p>時間外 プレゼン準備 コーチング</p>
	<p>4・5回目 12月上旬 プレゼンのフェーズ</p> <p>プレゼンテーションする</p> <p><input type="checkbox"/>他者の発表を聞いて、良いところ、こうすればもっと良くなるという視点でメッセージを付箋に書き、模造紙に貼る</p>
	<p>6回目 12月中 再構築のフェーズ</p> <p>プレゼンテーションで得た助言などを含め、再構築をする。</p> <p><input type="checkbox"/>再構築とは、意図、方法、制限などを説明する</p> <p><input type="checkbox"/>再構築の要素確認、学生間意見交換</p> <p><input type="checkbox"/>凝縮ポートフォリオ作成、提出</p> <p><input type="checkbox"/>成長確認 …成長報告を書き提出</p>
テキスト・参考図書	<p>医学書院「解剖生理学」「人間関係論」「成人看護学 呼吸器、消化器、血液・造血器、脳神経、女性生殖器、運動器、内分泌・代謝、腎・泌尿器、アレルギー・膠原病・感染症」「基礎看護学概論」「成人看護学総論」「薬理学」「微生物学」「生化学」「心理学」</p> <p>メディカ出版 「生活と健康」「基礎看護技術 基礎看護学③」</p> <p>照林社 「看護に役立つ検査辞典」 メヂカルフレンド社 「病理学」</p> <p>メディックメディカ 「病気が見える vol.1 消化器第5版」</p> <p>講談社 「新・栄養学」</p> <p>医学書院「アクティブラーニングをこえた看護教育を実現する 与えられた学びから意志ある学びへ」</p>
履修要件	プロジェクト学習参加
他講義との関連	生活と健康 基礎看護学概論
受講生へのメッセージ	<p>看護の学習を始めて3か月。生活改善プロジェクトでは、自分の健康は生活を整えることが大事であることに気づいたはず。成人期にある人は、どのような生活をし、どのような環境の中で生きているのか、また、どのような制度で健康が守られているのか、社会や環境を俯瞰したうえで、身近にいる大切な人の生活を見つめて、どうすれば健康で長生きできるかを考えて欲しい。</p>
プロジェクト外学習 e ラーニング	<p>検索 未来教育オンライン講座</p> <p>http://www.mm-miraikyouiku-onlinecourse.com/</p>